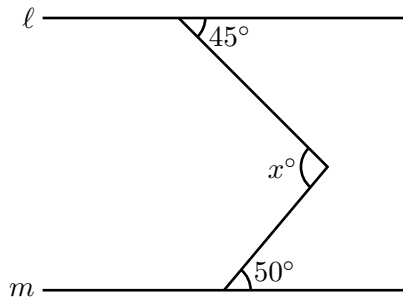


これまでの知識を組み合わせると、おそらくほとんどできるようになったはず。例えば、平行線と角。パート 1

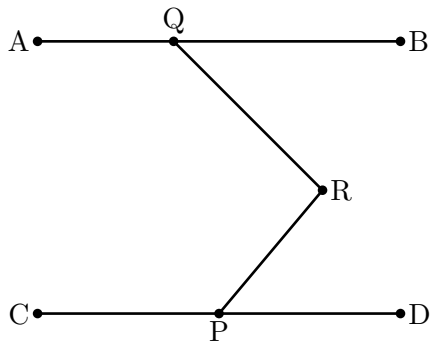


```

\begin{pszahyou*} [ul=6mm] (-1,8) (-1,6)
\tenretu*{A(0,6);B(8,6);C(0,0);D(8,0);P(4,0);Q(3,6)}
\Put%A[w]{\ell}
\Put%C[w]{m}
\kandk%P{50}%Q{-45}%R... ①
\Drawlines{A%B;C%D;P%R%Q}
\Kakukigou<1>%D%P%R(10pt,3pt){50%Deg}
\Kakukigou<1>%Q%R%P(-7pt,0pt){x%Deg}
\Kakukigou<1>%R%Q%B(10pt,-3pt){45%Deg}
\end{pszahyou*}

```

どの点がどこにあるか、示すと以下のようなになる。



上のソースで何をやっているかという、①において、点 P から方向角 50° の直線と、点 Q から方向角 -45° の直線との交点を R としています。Drawlines で平行線や角を描いて仕上げています。